

## ●施設の概要

施設名	岐阜市ドリームシアター岐阜	所管課	教育委員会 青少年教育課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	97,026,171円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

## ●利用状況

		H26上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		31,835	31,710	30,678	32,133	33,100
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	65.0%	72.5%	68.9%	73.9%	69.7%
	施設(個人利用フロア)の稼働率(日)	100.0%	100.0%	99.3%	99.3%	99.3%

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守している。 ②利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置をしている。 ③広報ぎふ、民間情報誌、新聞、ラジオなどの広報媒体への情報提供のほか、近隣市町の施設等に、催しの案内・リーフレット等を直接持参している。 ④マニュアルに基づき対応するとともに、必要に応じ館内会議等で協議している。
指定事業 自主事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般市民対象事業 ④特別企画事業	①子ども対象事業 48種類110回 参加者1,748人 ②親子対象事業 13種類26回 参加者596人 ③一般対象事業 5種類22回 参加者232人 ④特別企画事業 11回 参加者3,501人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安全管理業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日(開館日) ・定期清掃 床面 6・9月 グリストラップ 6月 窓ガラス9月 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時まで) 休館日(午前9時～翌日の午前9時まで) ④自家用電気工作物保守管理:5・7・9月実施

施設管理	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 舞台照明装置 3月実施予定 音響機器 3月実施予定</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施予定</p> <p>⑦消防用設備保守点検:8月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:9月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:7・9月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑮水質検査:9月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による日常点検の実施 毎日(開館時間)に施設全般について点検を実施</p>
施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な修繕の実施</li> <li>・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</li> </ul>	<p>日常点検により異常個所や破損個所等の早期発見に努めている。また、簡易な修繕については職員が迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明器具修理 20年が経ち、照明器具の故障も多いが、照明器具の安定器を順番に修理していくことで、利用者に快適な環境を提供している。</li> </ul>
危機管理・法令遵守	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管している。 ・個人情報保護宣言を定めている。</p> <p>②緊急地震速報の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。 ・危機管理マニュアルを整備し、各職員に配布している。 ・消防訓練の実施や、救急救命講習・防犯対策研修会等に参加している。</p> <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施している。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>・すべての利用団体にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」、「ご意見・ご要望」。          ○団体利用者アンケート  <b>・すべての団体利用者にアンケートを実施</b>  <u>アンケートの質問項目は「施設・設備について」「職員の対応について」「ご意見・ご要望」。</u>          ○主催事業参加者アンケート  <b>・講座や特別企画事業(イベント等)の参加者にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」の項目。</b>          ①回収枚数 499枚          ②初回利用 27枚          「利用全般」          大変満足 66.7%、満足 29.6%、ふつう 3.7%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 63.0%、満足 33.3%、ふつう 3.7%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 74.1%、満足 22.2%、ふつう 3.7%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          ③複数回利用 472枚          「利用全般」          大変満足 61.2%、満足 31.6%、ふつう 7.2%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 61.4%、満足 29.5%、ふつう 8.9%、不満足 0.2%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 63.5%、満足 28.7%、ふつう 7.9%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・快適に使わせていただいています。          ・これからも利用させていただきます。          ○団体利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「施設・設備について」「職員の対応について」の項目。</b>          ①回収枚数 23枚  <u>「施設・設備について」</u>          大変満足 87.0%、満足 8.7%、ふつう 4.3%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%  <u>「職員の対応について」</u>          大変満足 87.0%、満足 13.0%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;  <u>・説明もわかりやすくいただき、すごく楽しく活動できました。はじめての参加の子も楽しく過ごすことができよかったです。</u>  <u>・子どもたちだけでなく、役員一同とっても楽しい時間を過ごさせていただきました。大変ありがとうございます。</u>          ○主催事業参加者アンケート          ①回収枚数 207枚          ②初回利用 55枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 22.6%、広報ぎふ 58.1%、インターネット 8.0%、情報誌 0.0%、その他 11.3%          「楽しかったですか」          大変満足 72.7%、満足 21.8%、ふつう 1.8%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%、未記入 3.6%          &lt;主な意見&gt;          ・子どもの楽しいそうな姿をみられたこと、また自発的に参加する様子がみられたことに大変満足しました。(なかよし親子のつどいⅠ)          ・薬膳の料理にはあまりなじみがなく、難しいイメージだったが、身近な食材で作ることがわかり、親しみやすかった。(夏をのりきる薬膳料理)          ③複数回利用 152枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 58.9%、広報ぎふ 58.1%、インターネット 8.0%、情報誌 0.0%、その他 11.3%          「楽しかったですか」          大変満足 55.9%、満足 36.8%、ふつう 5.3%、不満足 1.3%、大変不満足 0.7%          &lt;主な意見&gt;          ・昨年に引き続き受講。毎回楽しくおいしいパンを教えていただき勉強になった。これからも楽しみながら続けていきたい。(家庭で出来るおいしい手作りパン)          ・おはなしがあったり、ダンスがあったり、やりとりがあったり、内容も盛りだくさんでよかった。先生も明るくて親子で楽しめた。(なかよし親子のつどいⅡ)          ・もっと大人向けのコーナーを増やしてほしい。行列がいやだった。(ドリームフェスタ5、5)</p>

○人形劇鑑賞会について

①回収枚数 98枚

「満足度」

②初回利用 50枚

大変満足 76.0%、満足 20.0%、ふつう 4.0%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%

③複数回利用 48枚

大変満足 70.8%、満足 20.8%、ふつう 4.2%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%、未記入 4.2%

<主な意見>

・クオリティーの高さに大人の私の方が楽しめました。

・3歳の子が最後まで見られるか心配でしたが、最後まで楽しく観ていました。親の私も笑え、素敵な時間を過ごせました。

・子どもたちのために良い時間を提供してあげようとする演じてさんの優しさが十分伝わってきました。子どもたちもとても喜んでいました。ありがとうございます。

利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応している。

<主な意見>

・クーラーの効きが、すごく効く所とそうでない所の差がある。(3F会議室)

→ 吹き出し口の関係で温度にムラが出来てしまう為、全ての場所で均等な温度となるのは構造上困難なことを説明。

→ その後、業者点検(異常なし)

・ボールにせっかく番号がついているのに、他の所に入っていました。(3Fクッキングルーム)

→ 番号のテープの色を変えて、より片付けやすいように表示を変えた。

・棚の食器がドアをあけたら落ちかけた。(3Fクッキングルーム)

・鍋のふたが汚かった。

→ 職員の点検をしっかりと行うとともに、受付時利用者に後片付けを丁寧に行ってもらうようお願いをする。

・登録カードが大きすぎる。(6F音楽スタジオ)

→ 財布にも入る様に、カードサイズに変更した。

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等 利用が確保 されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市立の教育文化施設として、条例・施行規則に則った利用許可を行い、特定団体や個人に対して、特段の便宜を図っていないか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページに掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	A	A
	区分評価					A
効果性	II 事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものである こと	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①「ドリームシアター岐阜経営方針」とおり「ふれあい、遊び、創造」をテーマとし、青少年教育や生涯学習に寄与する施設運営をしているか。	S	S	S
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各フロアの特徴を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	SS	SS	SS
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①参加者や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	S
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①より質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	A	A	A
	区分評価					S

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①より質の高い事業とサービスの提供を追求しつつも、利用者の安全性を損なうことなく、必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(5)管理経費削減の具体的方策	①事業・活動の目的の範囲内で、ボランティアの活用や事業の精選等、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当グループ化や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしてしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	A	A
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。また、独自の施設内研修に各職員の専門性を活用しているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	A	A	A
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	A	A	A
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。	S	S	S
		(8)学校及び教育委員会との連携	①学校や教育委員会との連携やプログラム作成がなされているか。	SS	SS	SS
		区分評価				
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは、施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下、「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	S	S	S
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人その他の団体との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	SS	SS	SS
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	S	S
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	S	S
		(5)その他地元への貢献に関すること	①地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

・年少者・障がい者等の意見・要望を聞くため、新たに団体利用者アンケートを実施し、円滑で公正な施設運営に努めている。

・利用者アンケートの結果をホームページに公開している。  
(Ⅰ-(2)-(1))

・イベント情報サイト「いこーよ」や音楽スタジオ情報サイト「Studio ASP」、スマートフォン向け自治体情報発信アプリ「アストモ」などにもイベント情報を提供をしている。

・岐阜市、各務原市、山県市、本巣市、岐南町、笠松町、羽島市、関市、大垣市、安八郡の各学校及び単  
位子ども会に団体向けパンフレットを配布している。  
(Ⅰ-(3)-(1))

・事業目的を達成する上で、事業団の保有する個人情報を適正に取り扱うことが社会的責務と考え、研修を複数回行うとともに個人情報保護宣言を定め、ホームページや施設長会及び館内会議において周知に努めた。  
(Ⅰ-(4)-(1))

・岐阜市が災害時の相互応援協定を結んだ飯田市との交流事業の一環として「飯田名物！獅子舞を作っ  
て踊ろう」の講座を開催。

・子どもたちに自分たちが住んでいる岐阜をさらに知ってもらおうと「子ども岐阜学」を開催。上半期は、「南  
半球からやって来た金華山のヒミツ」を開催。

・市民講師の育成と発掘のため、「ドリーム市民企画セミナー」を開催。3人の市民講師が子ども・親子向け  
講座を企画し、下半期に開催予定である。  
(Ⅱ-(1)-(1))

・各種セミナー・イベント事業・団体利用の受け入れには、多くの市民講師、ボランティアが参加してお  
り、個人の技能を活かす機会の提供と、サービス向上の両立を図っている。特に教育諸団体の利用で  
は、お話しボランティアによる読み聞かせが数多く活用されている。また、自由体験のできる4・5階施設に  
おいては、ボランティアによるミニイベントも開催しており、施設の充実に努めている。新たに、東海学院  
大学BBSサークル・岐阜経済大学ボランティアラーニングセンターと協働し、来館した子どもたちの活動の  
援助をしている。

・4階なかよしルームでは、家族で五感を生かした造形遊びに親しめるよう、月替わりのクラフトメニュー  
を準備し、毎週日曜日に直接指導している。開始時間を10時30分から9時30分にすることでサービスの向  
上を図った。

・5階クラフトルームでは、木工を中心としたクラフトメニューが充実しており、職員全員が個々の希望メ  
ニューに応じて直接指導している。  
(Ⅱ-(2)-(1))

・当館利用の小学校・中学校・特別支援学校・保育所(園)などの教育諸団体にアンケートを実施し、得ら  
れた結果を集約し、施設運営の改善に努めている。

・主催事業参加者アンケートにおいて、新たに日曜親子セミナーのアンケートを実施し、今後の企画の参  
考としている。  
(Ⅱ-(2)-(1)) (Ⅱ-(3)-(1)) (Ⅱ-(4)-(1))

・人形劇鑑賞会及び貸室利用者のアンケートの見直し、利用者ニーズの把握に努めている。  
(Ⅱ-(3)-(1)) (Ⅱ-(4)-(1))

・健幸ウォーク2014において当館がチェックポイントとして協力するほか、同時にものづくりコーナーの設置  
を予定している。

・次年度のぎふ清流マラソンに協力するために、選手に当館のトイレを開放及び実行委員会の救護ポイン  
トを設置の協議をしている。

・フェスタ5・5においては、魅力あるプログラムを開発したり、よりターゲットを絞った子育て情報サイトへ  
の情報提供をしたことなどにより、過去最高の来館者数となった。

・ぎふメディアコスモス開館1年前イベントにおいて、建築資材の廃材を使ったものづくりを開催し、利  
用拡大を図った。

・保育所長・園長会にて新規メニューのプログラムを紹介し、利用拡大を図った。

・岐阜市の他に各務原市小中学校教頭会において、当館の利用について説明し、利用拡大を図った。

・岐阜経済大学の大学祭に出展し、当館のPRをするために実行委員会の学生と協議している。  
(Ⅱ-(5)-(1))

・ぎふメディアコスモスの建築の廃材を活用することで、環境への配慮と経費の縮減に努めている。  
(Ⅲ-(1)-(1)) (Ⅲ-(2)-(1)) (Ⅲ-(3)-(1))

・電力供給事業者について、競争入札を実施し、PPS(新電力会社)との契約を行い、経費縮減に努めて  
いる。  
(Ⅲ-(1)-(1)) (Ⅲ-(3)-(1)) (Ⅲ-(4)-(1)) (Ⅲ-(5)-(1))

今期の取組み  
に対する評価

今期の取組み  
に対する評価

・光熱水量の年間縮減目標を設定し、日頃から節電・節水に努めている。昨年度上半期と比較し、電気使用量は98.1%となっている。

(Ⅲ-(5)-①)

・レクリエーションインストラクター資格取得講習に参加するなど、専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいる。

(Ⅳ-(1)-①)、(Ⅳ-(3)-①)、(Ⅳ-(6)-①)

・事業団が昭和63年度から26年間にわたり赤字決算はなく、数々の公共施設を安全に管理運営に取り組んでいる。また、金融機関等から融資を受けたこともない。

・開館以来20年間にわたり蓄積されたノウハウを基に適切に施設の管理運営に取り組んでいる。

(Ⅳ-(3)-①)

・緊急地震速報機器の設置に伴い「緊急地震速報受信時対応マニュアル」を作成、定期的に館内会議においてマニュアルの確認及び読み合わせを行い、緊急時の対応に備えている。また、来館者に対して緊急地震速報受信時の対応について来館者及び貸室利用者については、ポスター掲示や来館者対応マニュアルを渡し周知している。

・消防署職員立会いのもと「緊急地震速報時の対応訓練」を実施するとともに、「地震が起こる仕組み・地震時における対応」について研修を実施した。

・特に夜間の防犯対策のため、出入口2カ所に人感センサーを設置した。

(Ⅳ-(7)-①)

・岐阜市立陽南中学校の校外学習「雨の日のストレス発散法」の単元において、1年生5名を受入れ、生徒の疑問に答えるとともに、当館の案内・説明等を行った。

・高校教諭12年目研修において、学校現場の教員を研修員として積極的に受け入れ、教員の資質向上に貢献している。

(Ⅳ-(8)-①)

・岐阜市(行政部職員育成課)の推進する「インターンシップ事業」においては、積極的に大学生の受け入れを行っている。また、事業終了後も希望者に対しては、イベント等のサポーターとして活動できる場を提供している。今年度のこの事業の受入れ人数62名のうち15%に当たる9名を当館で受け入れた。

(Ⅴ-(1)-①)

・岐阜経済大学ボランティアラーニングセンターから10名のフェスタへの参加があった。

・岐阜市黒野校区PTAより学校行事でのものづくり教室について相談があり、具体的な内容の提案をした。

・岐阜大学教育学部技術教育講座の学生たちが、ゼミの実習を当館で行い、館内で体験活動を行った。

・梅林校区青少年育成市民会議主催の地域イベントにおいて、当館のダンボール迷路の貸出しをする予定である。

・岐阜市シニアリーダークラブのクラフト研修の講師として協力するほか、活動の場としても提供している。昨年度までに14の団体と連携してきたが、上半期は新たに「岐阜経済大学ボランティアラーニングセンター」、「東海学院大学BBSサークル」の2団体と連携することができた。また、下半期に向けて鉄道模型サークル「ぎふトレ」、「岐阜聖徳学園大学・笑タイム」の2団体と連携に向け協議中である。

(Ⅴ-(2)-①)

・職員の雇用における割合は、地元(岐阜市)の住民74%、60歳からの高齢者46%、障がい者3.4%となっている。

(Ⅴ-(3)-①)

・上半期の岐阜市内業者からの消耗品調達実績は、当事業団においては410件のうち98.3%の403件、当施設においては88件中の88件100%の実績であった。

(Ⅴ-(4)-①)

・健幸ウォーク2014において当館がチェックポイントとして協力するほか、同時にものづくりコーナーの設置を予定している。

・ぎふメディアコスモス開館1年前イベントにおいて、建築資材の廃材を使ったものづくり教室を開催した。

・次年度のぎふ清流マラソンに協力するために、選手に当館のトイレを開放及び実行委員会の救護ポイントを設置の協議をしている。

・「清流の国ぎふ」応援隊として登録し、ポスター掲示やホームページに掲載するなどPRに努めている。

(Ⅴ-(1)-①)(Ⅴ-(5)-①)

・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。



<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○所管課の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も市民協働、団体育成、他施設との連携に力を入れながら、主催事業を一層充実させていくことを期待する。</li> <li>→<u>昨年度までに14の団体と連携してきたが、上半期は新たに「岐阜経済大学ボランティアラーニングセンター」、「東海学院大学BBSサークル」の2団体と連携することができた。また、下半期に向けて鉄道模型サークル「ぎふトレ」、「岐阜聖徳学園大学・笑タイム」の2団体と連携に向け協議中である。</u></li> <li>(V-(2)-(1))</li> <li>フェスタ5・5においては、魅力あるプログラムを開発したり、よりターゲットを絞った子育て情報サイトへの情報提供をしたことなどにより、過去最高の来館者数となった。</li> <li>(II-(5)-(1))</li> <li>・施設利用者を多くしていくための対策を工夫し、利用拡大につながる手立てを考えることが必要である。</li> <li>→<u>イベント情報サイト「いこーよ」や音楽スタジオ情報サイト「Studio ASP」、スマートフォン向け自治体情報発信アプリ「アストモ」などにもイベント情報を提供をしている。</u></li> <li>(I-(3)-(1)) (II-(5)-(1))</li> <li>施設利用拡大のため、「ドリーム市民企画セミナー」を開催。3人の市民講師が子ども・親子向け講座を企画した。講座終了後は、サークルに発展するようバックアップに努めていきたい。また、施設パンフレットをリニューアルし、近隣市町及び各関係施設へ配布をしている。</li> <li>(II-(5)-(1))</li> </ul>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市教育委員会の指導のもと、スローガンである「子どもが夢を！青少年が志を！市民みんなが生きるよろこびを！」の具現化に向け、引き続き取り組んでいきたい。</li> <li>・今後もPDCAサイクルやモニタリングシステムを活用し、継続的に改善・見直しを行うことで、より充実した事業の実施に努めたい。</li> <li>(II-(2)-(1))</li> <li>・市内や近隣市町の教育機関・関係団体に対する直接的な広報活動と合わせ、様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進め、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていきたい。また、施設利用の新規顧客の拡大のため、ドリーム市民企画セミナーを次年度への拡大に向け、PRしていきたい。</li> <li>(II-(5)-(1))</li> <li>・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていきたい。</li> <li>(III-(1)-(1))</li> <li>・資格取得計画に基づき、今後も職員のスキルアップに努めたい。</li> <li>(IV-(4)-(1))、(IV-(6)-(1))</li> <li>・科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルでの連携をしていきたい。また、自然の家や体育館とは、セミナーやドリームフェスタなどのイベントでの連携、青少年会館とは事業内容や講師派遣などでの連携をしていきたい。</li> <li>・子ども・若者総合支援センター及び中央青少年会館、<u>ぎふメディアコスモスとの事業連携</u>をしていきたい。</li> <li>(IV-(8)-(1))</li> <li>・地元団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していきたい。</li> <li>(V-(2)-(1))</li> <li>・登下校中の子ども達が困ったときや緊急時に立ち寄って援助を求めたり気軽にトイレ等を使用できるなどの機能「子どもスマイルステーション」を設置したことを、よりPRして、さらに地域との連携並びに地域への貢献に努めていきたい。</li> <li>(V-(5)-(1))</li> </ul>

## ●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組に対する自己評価」について

- ・「Ⅰ-(2)-①-(3)-①、Ⅱ-(1)-①-(2)-①-(3)-①-(4)-①-(5)-①、Ⅲ-(3)-①-(5)-①、Ⅳ-(1)-①-(4)-①-(7)-①-(8)-①、Ⅴ-(1)-①-(2)-①-(4)-①-(5)-①」について、「指定管理者の取組に対する自己評価」のとおりとする。
- ・Ⅰ-(4)-①について、「個人情報保護宣言」を定めたことによる効果まで求めたいため「A」評価とする。
- ・Ⅳ-(3)-①について、物的・人的・専門的能力を有していることと経営基盤の安定性との関連について求めたいため「A」評価とする。
- ・その他の評価項目については、「岐阜市ドリームシアター岐阜 指定管理者 仕様書」の内容通り業務が履行されている。
- ・「Ⅴ-(3)-①」については、事業団として積極的に地元の住民、高齢者を雇用している点が良いため、「S」評価とする。

○利用者の増減について

- ・前期と比べ、ほぼ利用者数は変わらないが、稼働率は100%と向上している。

○今後の方針について

- ・今後の利用の利便性を向上させるため駐車場の整備を行う。
- ・今後も市民協働、団体育成、他施設との連携に力を入れながら、主催事業を一層充実させていくことを期待する。
- ・他施設との差別化や連携を検討する。特に近隣の中央青少年会館や子ども・若者総合支援センターとの連携が必要である。

## ●指定管理者評価委員会の意見

・各評価項目の具体的な業務要求水準に従い業務が履行されている。

- ・新電力会社との契約を行い、経費縮減に努めている。
- ・教育施設のほか、他部署所管施設との連携に期待したい。